

農家民宿
民宿 甚吉 (じんきち)

杉木立ちに囲まれた
大きな古い木造の田舎住まい。
昭和45年の国体の翌年始めた民宿。

一部は大正期の建物が残し、昭和30年代の改造で開業が46年というから、もう40年近くにもなる民宿だ。農業体験はご主人が担当で、会社勤めの娘さんも繁忙期には手助けするが、民宿内のことはほとんど奥さんが切り盛りしている。また、農協婦人部はもちろん、地域のさまざまな事業に参加するなど実にお元気な方だ。「すべて趣味みたいなものだけど、地域の人たちと肩を並べて歩いていきたいし“忙中楽有”なんです」と楽しそうに話す。若い頃から郷土芸能の演技者としてあちこちを飛び回る手踊りや太鼓の名手で、今では指導師範としても保存活動にがんばる“多種多才な女性”として子どもたちからの人気が高い。料理は八幡平ポークに合鴨の山のいもなべ、イワナの塩焼き、ゼンマイの煮付け、とんぶり長いもなどなど。焼き肉バーベキューはボリュームたっぷりで大好評。きりたんぼやだまっこなどは農業体験に来る子どもたちといっしょに作る。ブナ林の牧草地で作る高原大根は自家製いぶりがっことして販売されている。食堂の部屋には感謝の言葉を寄せ書きした色紙や、写真がたくさん貼られている。ご主人はスキー学校の校長でパトロール隊を率いるなど、関係者から一目置かれている存在。



田口 昌英さんと郁子さん



木立ちに包まれるように
ひっそりとしていた



大正初期に改造したが、築100年以上の部分も残っている



食堂(居間)に集って楽しく食事をする



夏は戸外での
バーベキューがオススメ!



石神稀稀太鼓という
古くから地元で伝わる
郷土芸能なども
教えてもらえる。
貴重な体験だ



子どもたちが送ってくれた
手書きの感謝状

農家民宿 民宿 甚吉 (じんきち)

[料金(完全予約制)]

- 1泊2食付き/6,500円～
 - 1泊素泊まり/3,500円～
 - お客様のご予算に応じます。1日20人まで。
- ※体験料は別途。

〒014-1201 仙北市田沢湖生保内字石神107
TEL&FAX 0187-43-1244

